

4月の園だより

張りきっています!!

4月新しいクラス、新しい友だちになりみんな張り切って過ごしているようです。戸外で走ったり三輪車に乗っていたり、登り棒子どもの家の屋根にいたり、活発な姿がよく見られます。

みんな嬉しそうで、得意そうで大きいクラスになったことをどの子ども体で表現しているようです。体の動かし方も使い方も、友だちとの関係も遊びの中で学んでいって欲しいと思っています。

勢いついて転んだり擦りむいたり、今までよりも行動範囲が広がりトゲをさしてることがあります。消毒したり、冷やしたり、とげを抜きに来たり…動き出している今少し多いようです。園でも気を付けていますが、張り切って新生活を始めているので、子どものやりたい気持ちを一緒に見守っていきましょう。



ご近所さんにごあいさつ

「いつもありがとう」「よろしくお願いします」と年長児と一緒にご近所さんにあいさつに行きました。園の前のおばちゃんや地域の防犯の見守りをしてくださっているおじちゃん、こいのぼりの棒を建ててくれたり駐車場をお借りする幡野石材店さん、斉藤興業さんに区長さん。皆さん大中里こども園のみんなのことを日頃から気にかけて見守ってくださっている方です。

年長になって初めてのおつかいであいさつにドキドキしましたが、笑顔で受け止めてくださり感謝です。園外保育でもあいさつをしていきます。

たいようグループはうまいもんの手伝いも始まり、いんげんすじ取り、缶切り、ごますりをしました。

4. 5歳児で花の種まきの手伝いをしてもらおうと、小さい種をととても優しく扱って蒔いてくれました。



こいのぼり・五月人形飾り

幡野さんが棒を立ててくれ、園庭に毎日こいのぼりを上げています。風になびいて空に大きくこいのぼりが泳ぐ姿はとても気持ちよさそうで、子どもでなくてもしばらく見入ってしまいますね。

今年も年長児は針で布を縫ってこいのぼりを作りました。4/22に皆のものを縫い合わせて一匹にこいのぼりが出来上がり、空にあげる事ができました。

いちごをいただきました

レッドパールさんが市内全園にいちごを配ってくださり、大中里には4月15日に届けてくれました。20日にも、年に何度も子どもたちにと果物やお花を届けてくださる方からいちごをいただきました。

どちらのいちごもおいしくって子どもはペロリと食べていました。ありがとうございます。

